

医学研究科修士課程 学位申請の手引き

医歯薬事務部学務課医学部第一教務係

電話 (088) 633-9649 (内線9649)

E-mail isygakumudgic@tokushima-u.ac.jp

学位審査提出書類一覧表

提出書類等	必要部数等	備考
学位申請書等関係書類の確認について (様式1)	1部	
学位申請書(様式2)	1部	
履歴書(様式5)	1部	※両面印刷不可
業績目録(様式7)	1部	※両面印刷不可
修士論文	4部	学務課用(製本していないもの)1部 主査・副査用(ホチキス止め等して製本したもの)3部 ※別刷りの場合は4部とも別刷りでよい
参考論文	1部	参考論文がある場合のみ
論文内容要旨(様式8)	1部	※両面印刷不可
共著者の承諾書(様式9)	1部	該当者のみ

備考

1 提出方法 修士論文、申請関係書類は、クリアファイル等でひとまとめにして提出してください。

2 提出及び照会先

徳島大学医歯薬事務部医学部学務課
第一教務係(医学研究科担当)
TEL 088-633-9649 (直通)
内線: 9649

様式のダウンロードはこちらから

https://www.tokushima-u.ac.jp/med/related_info/daigakuin/ikagakugakui.html

学位申請書類に関する確認事項

学位申請書類の作成にあたっては、以下の各項目に十分留意のうえ、様式をHPからダウンロードして作成してください。

また、各様式のチェックポイントを後述していますので、併せてご確認ください。

① 履歴書（様式5）

- 日付は和暦とする。（外国人の生年月日は西暦）
- 大学の卒業年月日は各自で確認の上、記入する。
- 職歴は年月まで記入する。（日はあってもなくても構わない。）

② 業績目録（様式7）

- 学位申請者の業績を理解するための論文のうち、直接主論文に関わりのあるものを「参考論文」とし、それ以外のものを「その他の論文」として扱う。

参考論文、その他の論文はなくてもよい。

- 参考論文、その他の論文及び学会関係事項をいくつ記載するかは、本人の考えに任せる。
- 学位論文タイトルが外国語である場合は、下段にカッコ書きで日本語訳をつける。
その他の論文・参考論文は、外国語タイトルであっても日本語訳は不要。
- 論文（学位論文・参考論文・その他の論文）の共著者名は、論文に記載のとおり表記で省略せずに全員の氏名を記入する。
- ページ数はフルで書く。

補足1：参考論文・その他の論文について

- 参考論文は、学位論文に関係のある論文について、論文ごとにNo.を付し、題目、著者、発行年月日、発表雑誌等の名称、巻及び号並びに論文の概要（和文200字程度）を記入する。
- 参考論文の概要（和文200文字程度）の程度とは±10%程度とする。
- 参考論文・その他の論文の共著者名は、ジャーナルに発表しているとおりの名前にする。
- 参考論文で印刷中のものは、証明書を添付すれば記載してもよい。
（投稿準備中のものは不可。アクセプト可。共著者である場合、証明書はコピー可。）
- その他の論文の概要（和文200文字程度）はなくてもよい。

※「参考論文」と「その他の論文」の区別の仕方

「参考論文」とは、学位審査の時に学位論文の研究の内容の理解を深めるのに必要なものを指します。「その他の論文」との区別は微妙ですが、あくまでも参考論文の目的はこのようなことですので、配慮してください。

補足2：学会発表について

- 題目、発表者、学会名、開催都市名、発表年月日及び発表の概要（和文200字程度）を記入する。

補足 3 : その他・所属学会について

- 所属学会は現在入会しているものだけを記載する。
- 所属学会の入会時期は年だけでよい。(月日はわかる範囲でよい。)西暦・和暦は問わない。
- その他には、これまでに記入した業績以外に著書、翻訳等があれば記入すること。

③ 論文内容要旨 (様式 8)

- 論文題目が外国語である場合は、下段にカッコ書きで日本語訳をつける。
- 申請者が自己の研究内容の評価をするような表記は避けること。
- 和文 1,000 字～1,500 字程度にまとめること。

様式（１）のチェックポイント

ご指導いただいている教授に，ご確認・ご記入いただく。

令和 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員氏名

印

学位申請書等関係書類の確認について

下記の者に係る学位申請書等関係書類については，内容・文書及び様式等を確認致しました。

記

氏 名

様式（2）のチェックポイント

年月日は、様式1，様式5の日付と，同日とすること。

令和 年 月 日

徳島大学長 殿

署 名

学 位 申 請 書

このたび、徳島大学学位規則第6条第4項の規定に基づき、修士の学位論文の審査及び最終試験を実施くださるよう関係書類を添えて申請します。

様式（５）のチェックポイント

手書きの○
でよい

履 歴 書

報告番号	医修第 号	
(ふりがな) 氏 名	上下の真中に配置する	男 ②
生年月日	日本人は和暦，外国人留学生は西暦	
本 籍	〇〇県 （都道府県名のみでよい。外国人留学生は国籍）	
現 住 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇 〇〇〇〇〇〇〇〇	

最終学歴

令和〇〇年〇月〇日 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
 令和〇〇年４月１日 徳島大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程入学
 現在に至る

大学卒業年月日を確認して記入する。
(3月31日ではありません。)

職歴があれば記入

職 歴

令和〇〇年〇月〇日 〇〇〇〇〇〇病院臨床検査技師採用
 現在に至る

賞 罰

な し

上記のとおり相違ありません。

年月日は
「学位申請書等関係書類の確認について(様式1)」
「学位申請書(様式2)」と同日とすること。

令和 年 月 日

署 名

誤字・誤植は自分で責任を持ってチェックすること。
 その他の学術論文がなければ、「なし」と記入する。

(その他の学術論文)

1. 題目 ○○○○○○○○○
- 著者 ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
 令和○○年○月○日発行 ○○○○○○○○ 第○巻第○号
 ○○ページから○○ページに発表済
2. 題目 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 著者 ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
 令和○○年○月○日発行 ○○○○○○○○ 第○巻第○号
 ○○ページから○○ページに発表済

(学会発表)

1. 題目 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 発表者 ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
 第○回○○学会, ○○市, 令和○○年○月○日発表
- 概要 ○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○
2. 題目 ○○○○○○○○○
- 発表者 ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
 第○回○○学会, ○○市, 令和○○年○月○日発表
- 概要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(学会発表)と(その他)は、必要と考えられる場合のみ書く。誤字・誤植は自分で責任を持ってチェックすること。**ない場合は「なし」と記入する。**
 ※フォントが違っていたり、略語の表記が統一されていないなかったり、「，」「，」「，」がばらばらだったりする事があるので注意。

(その他) なし

学会名は実際に存在する学会名を正確に書く。
 特に「日本」が付くかどうか確認すること。

(所属学会)

1. ○○○○○○○学会 令和○○年○月 入会
2. ○○○○○○○学会 令和○○年○月 入会
3. ○○○○○○○学会 ○○○○年○月 入会

様式（8）のチェックポイント

論 文 内 容 要 旨

題目 雑誌に発表した場合は、雑誌の記述どおりに記載する。

できるだけ忠実な和訳にする

著者 共著者がいる場合は、自分に下線

○○○○○, ○○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○

令和○○年○月○日発行 ○○○(雑誌名)○○○ 第○巻第○号
○○ページから○○ページに発表済

内容要旨 雑誌に発表した場合には、記入する。

- 左端余白 3 cm, 12ポイント, 明朝体で記載。
- 和文 1,000~1,500 字程度
- フォント, 字数以外は, 特に記載方法に規定はありません。
フォントや点, 丸の使い方は統一してください。

様式（9）のチェックポイント

共著者がいる場合のみ提出

共 著 者 の 承 諾 書

令和 年 月 日

徳島大学大学院医学研究科長 殿

所属・職名は記入時の現職でよい。
外国人の場合は、サインのみでよい。

共著者氏名 印
所属・職名

論文題目「 _____ 」

題目が外国語である場合でも、和文訳は不要。

年 月 日発行 ○○○(雑誌名)○○○ 第 卷第 号

○○ページ～○○ページに発表済

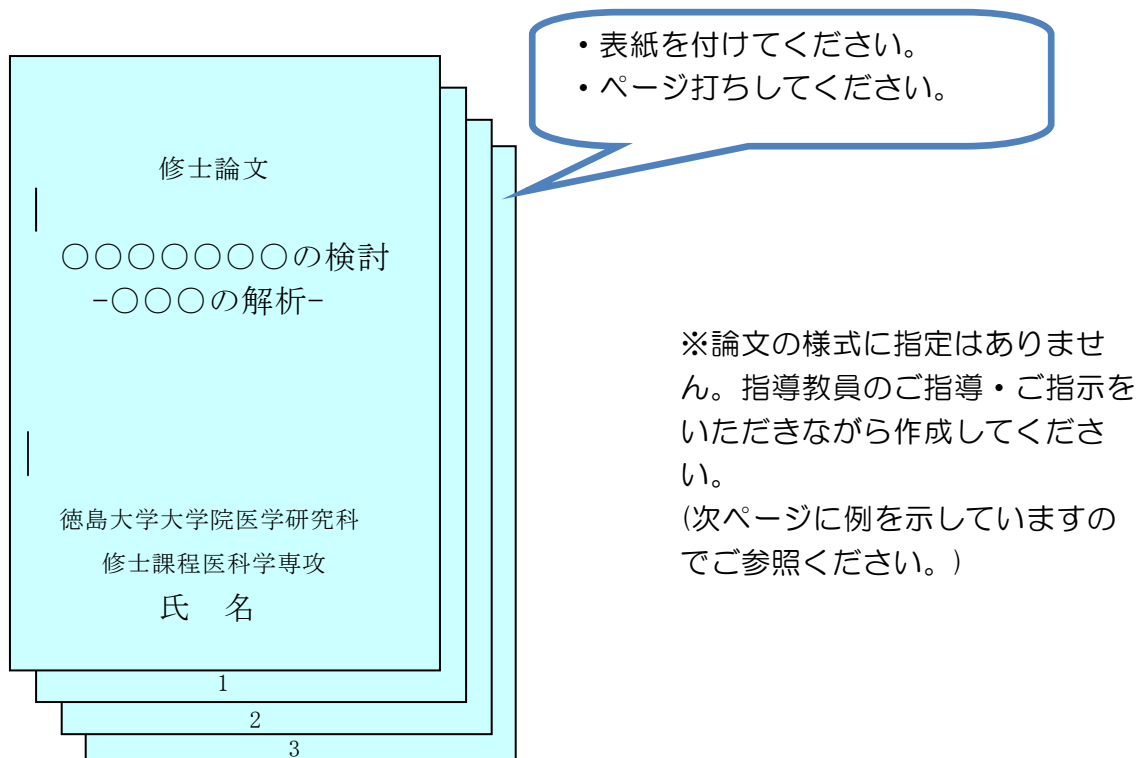
上記論文を _____ 氏が徳島大学に申請する修士の学位論文として提出することに異議ありません。

なお、将来においても学位論文として他に使用しません。

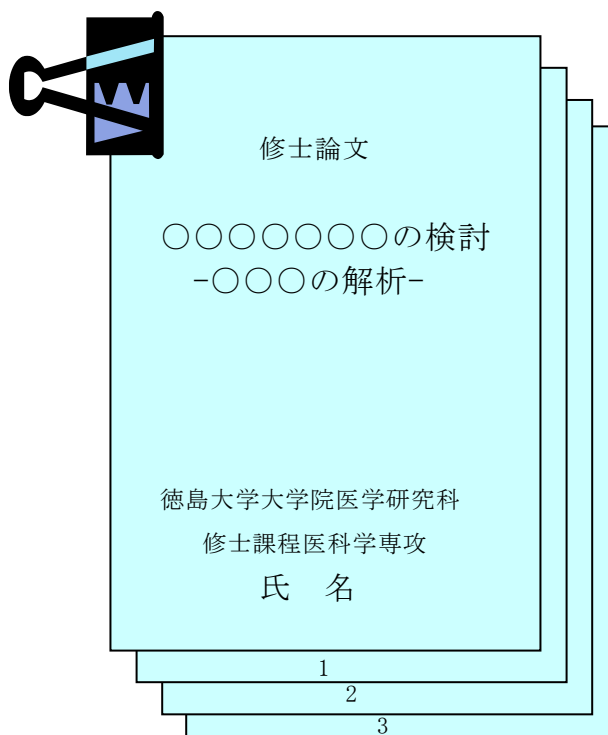
※共著者が海外在住の外国人で原本が取り寄せられない場合は、メールでPDFファイルを送信いただいたものでよい。ただし、共著者から送信した旨のメール本文も併せて添付すること。

参 考

主査・副査審査用 3部（ホッチキス止め等で製本してください。）



学務課提出用 1部（製本せずにクリップなどでとめてください。）



以下の様式は、定められたものではありません。
構成，字数，頁の枚数など例を示しておりますので，ご参照ください。
論文作成にあたっては，指導教員のご指導・ご指示に従って作成してください。

※学術雑誌投稿論文を学位論文として提出する場合は，雑誌の別刷りを提出いただければ結構です。

